

第9回 日本臨床検査医学会 特別例会  
(第68回 関東・甲信越支部 例会と共催)

会長 中原 一彦

第9回日本臨床検査医学会特別例会

会長：中原 一彦（独立行政法人大学評価・学位授与機構，東京大学 名誉教授）

日時：2011年4月16日（土曜日）10時～17時

場所：東京大学医学部教育研究棟14階 鉄門記念講堂

参加費：1000円

事務局：矢富 裕（東京大学）

テーマ「検査の未来を見すえて」

プログラム

シンポジウム1（10時～12時）

司会：村田 満（慶応大学）

「検査部運営の先端的取り組み」

下田 勝二（日本適合性認定協会）「ISO15189」

川上 康（筑波大学）「つくば臨床検査教育・研究センター」

横田 浩充（東京大学）「これからの大学病院検査部」

特別講演（13～14時）

司会：中原 一彦（大学評価・学位授与機構）

「糖尿病：新基準に基づく診断と治療」

門脇 孝（東京大学）

シンポジウム2（14時10分～17時）

司会：矢富 裕（東京大学）

「臨床検査の最先端と未来への予測」

野村 文夫（千葉大学）「プロテオミクスと臨床検査」

市原 清志（山口大学）

「アジア地域基準範囲調査研究の成果と新規グローバル調査に向けた戦略」

（休憩 15時30分～15時40分）

北島 勲（富山大学）「転写因子研究の視点から見た臨床検査医学」

竹中 克（東京大学）「心エコー検査の最前線」

懇親会（17時～19時）

参加費：1000円

場所：東京大学医学部教育研究棟13階 カポペリカーノ

\*本会参加により、臨床検査専門医および管理医更新単位10点、評議員再任単位5点を取得できます。また、支部例会も共催ですので上記に加えて、それぞれ3点、10点、5点取得できます。なお、発表された場合の単位もごさいますので、それぞれの規定、細則等でご確認下さい。

参加の際には会員証をご持参下さい。